

大阪市分割・特別区設置で大阪の文化は再生するのか
「都構想」にいくつかの疑問あり

私ども大阪文化団体連合会は、大阪府下を中心に活動しております芸術・文化団体が「大阪文化の振興と相互交流」を目的に1978年に結成した団体で、創造団体、鑑賞団体など殆どのジャンルを網羅し、300近くの団体・個人が参加しております。これまで、大阪府文化振興条例、大阪市芸術文化振興条例の策定の運動、「大阪府文化芸術年鑑」の発行（大阪府助成打ち切りにより休刊中）などを進めて参りました。

大阪のこの7年間は、青少年会館や国際児童文学館、ワッハ上方などから始まった文化施設の廃止・縮小、大阪府が自ら立ち上げたセンチュリー交響楽団、大阪市民の宝、大阪市音楽団を廃止し民営化、文楽や大阪フィルをはじめ、芸術文化団体への助成の廃止・削減、などなどがあり、文化予算は激減、そしてさらに、大阪市立こども文化センター・大阪市クレオ北ホールの廃止など、目も当てられない惨状というのが率直な思いです。芸術家の大阪離れ、全国的な催しは大阪を素通り、府・市の目線は、文化の「か」の字より、観光・カジノの「か」、財政難といいながら、巨大開発の大盤振る舞い、果たしてこれで良いのでしょうか。

大阪文化団体連合会はこうした現状の中で、大阪の文化再生に向けて「提言」作りに取り組んでおりますが、こうした中、5月17日、大阪市の特別区設置住民投票が実施されます。

特別区設置協定書の内容を見ますと、文化行政の大阪府一元化、施設管理の一部事務組合への移管などが書かれていますが、大阪市の芸術文化振興事業はどうなるのかなど、多くの文化芸術関係者からも疑問が寄せられています。

- 文化振興施策は大阪府に一元化されるとのことですが、大阪府は特別区内の文化振興施策をきめ細かくできるのでしょうか。
- 大阪府・市が独自に行ってきた「文化振興助成事業」「芸術文化顕彰事業」などの継続性はどこへ行くのでしょうか。
- 私たちが運動をすることによって制定され、大阪の文化振興の物差しとなる大阪市芸術文化振興条例は、特別区に引き継がれ生かされるのでしょうか。
- 「二重行政の解消」が最大の眼目となっているようですが、利用者・市民の目から見れば、ホールや図書館、体育館、プールなど市民利用施設は必要で、今でも十分でないにも関わらず、統合の名のもとに廃止・削減されても良いのでしょうか。
- 市民施設の施設管理運営などは、一部事務組合に委任されますが、府・特別区・一部事務組合の三階建て構造となり、「二重行政の解消」に逆行することになるのではないのでしょうか。また、利用者の声が行政から離れたところに届くのでしょうか。

その他いろいろな疑問に対する十分な議論も無いまま、二者択一で二度と戻れない大阪市の廃止、特別区の設置を拙速に決めるのではなく、創造、普及、鑑賞など文化芸術に関わる市民の声が届き、大阪文化の再生・振興につながる行政となるよう求めて、集めた意見を発表します。

2015年5月1日
大阪文化団体連合会

もし「都構想」が進めば大阪の文化は・・・

「私はこう思う」言いたい放題！（投稿・ご意見集）

（順不同、敬称略）2015年5月1日現在・重複者あり

大阪が東京都と肩を並べられるかのような幻想を振りまいて、橋下氏が目論む真の目的は何か。ムダをなくすことを標榜してはいるが、橋下氏がやってきた「実績」は、市民サービス・文化振興策を廃止削減することである。彼が「ムダ」と称するものの内実は、市民にとっての有益な価値である。彼がこの構想で吸い上げた財政収入を、例えばカジノ建設といったまったく非文化的反文化的な代物に投入することは市民にとって有害無益である。

（大阪狭山市・佐古祐二）

4月24日（金）午前10時30分より、中之島中央公会堂にて行われた「特別区設置協定書についての住民説明会」に参加しました。大勢の市役所職員の物々しい検問、国際線空港ゲートのごときトレーに持ち物を乗せての所持品検査、金属探知機ゲートをくぐり、一瞬に上着右上部にブルーのシールを張り付けられ、一列で一方通行で客席に誘導されて着席させられる。トイレに立つと再び探知機ゲートをくぐらねばならない仕組みになっていた。職員による資料の説明に続いて橋下市長登壇、独壇場の口演が始まる。質問時間は残る15分、ろくな答弁もなく時間切れ。私は、今年3月初め、18年ぶりに日本で一般公開された「SHOAH ショア」絶滅収容所から生還したユダヤ人、元ナチス親衛隊員、強制移住させられたワルシャワゲットーで蜂起したユダヤ人等、多岐にわたる人々の証言と各地の収容所跡地の風景で構成された映像を観ました。強制連行され、貨車で収容所へ送られ抹殺された人々と金属探知機を通させられ“ブルーのシール”（ユダヤの星）をつけられた私たちが重なり、何とも言えぬ屈辱感をもって帰宅しました。住民投票説明会とは一体なんだったのでしょうか？！

（大阪市・田中香苗）

「大阪都構想」の概要は、大阪市を人口34万～69万の5区に分割し、公選区長と区議会を設置するが、現在の大阪市の税収入6300億円のうち5区の自主財源になるのは1700億円。残りは府が区に分配する（府の判断により）。しかし、課題は、府は地下鉄道・高速道路・統合型エンターテインメント・リゾートを推進しようとしていること。この3課題の計画案（予算と財源）が不明なら、最悪さらなる市文化施設の売却も行われる。十分な議論が必要。十分な議論を行わないのは、わざとではないか？という気がしています。政治家はまずい点はあまり説明しないので。今回の住民投票は、解体ストップとしたほうが良いかと思えます。皆様の健全なご判断に期待しております。

（鳥取市・山本大順）

まず大阪が都を冠することに反対だ。都は天皇がお住まいを定められているから都なのだ。（京は国の中央政府のあるところ）江戸は、遷都により東京となり、やがて東京都、すなわち東の京都となった。明治政府下、京都、東京と大阪のみ府となった。その格別特別な名称に相応しい自治体としての実体づくりの努力…どころか、権力集中と文化の破壊は、廃仏毀釈、劇場統制令、更に学術、教育から戦争や差別の歴史にまで及ぶものだが……。因みに、私は、右でも左でもありません。ただ、官と官の分権ばかりでなく、官から民への分権、すなわち住民自治のすゝめ、政策決定に住民参加をするパーティシペーションデモクラシーをもっと実現すべきと考えます。

（奈良市・染川明義）

限りなく胡散臭い「都構想」は、何よりも現職の橋下市長自ら管理監督責任のある大阪を廃市すると奔走していることである。橋下氏は大阪市 125 年の歴史・文化や市民福祉を考えることなど毛頭もなく、大阪市政すべての仕組みをつぶして、全権力を自分の手の内に置くためのクーデターである。ゲーム機に興じる若者や政治的無知蒙昧な有権者を集め、安倍・憲法改悪の旗頭のもとに集う目的も含めリセットされなくてはならない。

(大阪市・三好孝一)

大阪の文化に対する行政には深い憤りを覚えます。その上カジノの誘致とは! 物笑いの的になります、大阪のお笑いとは、ちょっと意味が違うと言いたい。

市長さん、知事さん両氏は共に立派な方だけれど、冷静に考えていただきたく思う。

(大阪市・菊田歌雄)

橋下市長の大阪都構想については余りにも分からないことが多い。まさか東京都並みの交付金を意図しているのではあるまい。皇居国会議事堂、各国大使館を抱える東京とは比肩すべきもないからだ。二重行政の解消と銘打ってはいるが、二重行政云々に似たことは独り大阪のみが抱えることではない。たんに市長の思いつきだけのよう思えて仕方がない。他からの意見に耳を傾ける謙虚さがないことは、夢洲への庁舎移転の時点を彷彿とさせます。

(長岡京市・木下裕方)

都構想で失うものは大阪市民が築き上げて来た数々の文化です。大阪市というふるさとが消えてしまうことであり、歴史の否定になりかねません。大きく言えば棄民政策です。このような制度変更には断固反対です。

(大阪市・榊次郎)

大阪を変える意味で原発事故を機に経済優先の価値観を変え大阪の歴史と文化を大事にした独自の発想と発信が求められていると思います。東京と同じコピーは最悪であり庶民の町、大阪八百八橋、五座と言われた文化の殿堂を歴史に学び東京にない奥深い都市としての独自性を生み出す必要が有ると思います。都構想の発想には大阪の歴史も文化もまったく反映されない金の亡者と云われても反論できないと思います。価値観と発想を変えたい。

(生駒市・堀江ひろゆき)

なんかオカシくない?

テレビCMに4億円注ぎ込んでるそうよ。

全国から運動員集めて高級ホテルに泊らせてるんやて。

大阪市長が市長のポストなくなることに市長の仕事そっちのけで口説きまわってる。

おかしくない?

橋下さんや維新の会は、おカネと人手に糸目を付けず、なんとしても大阪市を廃止したい。

熱心すぎて、なんかヘンよね。

大阪市民の為とか何とか言いながら、ホントにそうなの? 裏に何かワケがある?

橋下さんとか維新の会とかにきつと何かの利益がある? つまり自分たちの利益。党利党略ともいうわ。

やたら目につくコマーシャルにだまされない。

党利党略に手を貸さない。

ハメられない!

(枚方市・田丸信堯)

大阪の文化を理解せず政策により助成金を減、既に文化衰退著明。都構想案で文化が変わることはないと主張。文楽など、助成金が無くとも努力すれば今は満杯の入場だと公言。努力したのは支援する市民活動。伝統文化破壊、文化のない街に魅力ない。文化や伝統を大切にするのが地方再生。逆考えの浅はかさ暴露。思い上がり滑稽。途方もない計画は幼稚妄想。莫大赤字など知らない。府と市の問題を市民に聞かせ、無駄に混乱招き、苦しむは市民だ。

(大阪市・大河内昭代 [日本画家])

大阪都構想で大阪市立図書館はどう変わるか？「維新プレス」vol.11では「武雄市の図書館をモデルとした図書館の増設」を表明している。佐賀県武雄市図書館は当時の市長が大手企業と手を結び、市民の貴重な財産である歴史資料館と図書館を儲けの対象となる書店まがいの図書館に作りかえた自治体である。大阪市立図書館は厳しい状況の中で地域住民サービスのために奮闘をしている。市民が自由に情報を手に入れ、ものを考えることができるのが「知の砦」である公共図書館だ。特別区への移行を許すな。

(明日の中之島図書館を考える会 箕面市 稲垣房子)

大阪の文化を全く理解せず、数々の教養の無い発言は恥ずべきこととも分からない橋下市長、25日夜、NHK ホールの住民説明会で文化への質問に答えた内容は、文楽への、また、文化への恥ずべき私見を暴露。伝統文化は大阪が生んだ貴重なもの、文楽は、ユネスコ無形文化遺産として登録されている。貴重な活動は多数あり、既に廃止された施設もある。そのような人物が、自分の勝手に物事を進めるとは、市長の資格はない。渡航など、幼稚滑稽。市民を巻き込み、苦しむは市民だけ。

(東区・大河内昭代)

特別区設置協定書、住民投票って、大阪市を解体して5分割します。大阪市の自主財源を4分の1に減らして、2200億円は府が自由に使い道決めますが、大阪市さんはいいいですか？と問うだけのもの。ウソ数字や細工したインチキグラフで市民をだまして誇大広告はダメでしょ？橋下さん！大阪市民なめんといてください！もちろん大阪市解体に反対します。

(大阪市解体反対投票に行こうクニモニノラ)

協定書パンフ30Pに、H29年から5年間858億円の収支不足が出ると書いてある。新庁舎600億円とシステム改修維持費20億円が毎年かかる、それらが収支不足として大阪市民の負担(税)としてのしかかる。大阪市解体しなければ、その収支不足も生まれない。二重行政解消効果額は実際は1億円という。いったいなんのために現在建て替え中の区役所とは別に新庁舎の建設をしなければならないのか？無駄の解消といいながらもっと無駄なことをして、市民に負担をかけているようにしか思えない。

(大阪市 bbcc)

住民説明会に行ったが、いっぱいに入れてもらえなかった。別会場のモニターで見たが、橋下市長が一人で喋りまくって、「こんなことをしてたら東京に負ける」という言い方でした。思わず、「大阪は大阪やんか」

(大阪市住之江区 松本)

大阪市長橋下さん、あなたはペラペラと大阪市解体をしゃべりまくって自分に酔い痴れていらっしゃる。でも、大阪市がなくなれば、大阪市長さん、あなたは要りません。あなたの居場所はどこですか。

貴方がおっしゃる大阪の未来にあなたは責任を持たないということでしょうか。

もともと「無責任構想」だったのです。橋下氏には、責任と覚悟とをもって「新体制」を作り上げてゆく気はありません。橋下氏の7年の実績は、壊すことだけ。何かを作り上げた実績は一つありません。

以後の責任は、投票した大阪市民に丸投げなさるのでしょうか。

国会議員になって国会から大阪を指揮する？ そこまで大阪府市民を馬鹿にしますか。大阪府・市民に何の権限も責任もなくなって、大阪の行政に口出しは限界があります。東京の全国ネットのテレビ局は大阪の局のように度々映してはくれないでしょう。当然ながら国事優先、大阪の視聴者・有権者との間は疎遠になり、特別区構想の責任を取れと言っても無駄でしょう。

橋下氏に期待する新特別区賛成のみなさん、橋下氏はドロン（こちらは無人機でなく正真正銘の忍術）ですよ。あなたは、「橋下さんのいない松井さん（及び維新を名乗る人たち）」にすべてを託すのですか。「橋下さんを抜きにした維新の会」にですよ。

二重行政解消とは、もともとそんな無責任レベルのおハナシだったのです。

図書館だって、大学だって、体育館だって、劇場だって、病院だって、二重三重、住民が心豊かに暮らせるならいくらあってもいいのです。それが税金をあずかる「公」の役目、首長の仕事です。

二重行政の何が悪いというのでしょうか！

無駄をなくすと言いますが、特別区にして五つの区庁舎を建て五つの区長・区会議員を選挙し直して「なんとか組合」とかの三重行政や行政機構をいじり回す・そんな無駄こそなくしましょうよ。

無責任構想でクチャクチャにされるのはあなた。大阪市民。

特別区賛成の票を投じる方は、無責任という潤れ井戸に票を捨てるようなもの。反対の方に迷惑かけないようお願いします。

(枚方市 田丸信堯)

豊かな人間性を培うのは幼少期からの芸術、文化にふれる機会が保障されていることが大きな要因です。そのためには、地域社会・学校に芸術、文化が根付いていなければなりません。

今、橋下維新政治の下で、次から次へと文化活動が後退させられてきました。その上、「都構想」が強行されてしまうと、それこそ文化不毛大阪になってしまいます。それは決して許す訳にはいきません。大阪の文化再生のために、ご一緒に阻止しましょう。

(堺市北区 原圭治)

私は目下82歳、堺に生まれ境に育ってある。堺市は私にとってかけがえのない町である。堺という町の名がきえてしまう都構想に反対であります。

(堺市南区 清水一郎)

都構想はうそとペテンで固めた泥船です。うっかり乗ったら、くらしが沈没します。地方自治の本旨は、中央政府の悪政から住民の命とくらしを守る防波堤になることです。その防波堤を根こそぎこわし、住民から金をしぼり上げ、カジノなど巨大開発に注ぎ込むのが橋下維新の野望です。住民投票では、「反対」と書く人が過半数をとれるよう、全力で頑張ります。

(大阪市鶴見区 鹿山丈達)